



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 百十四銀行
 コード番号 8386 URL <https://www.114bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 綾田 裕次郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 佐久間 達也
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

TEL 087-836-2721
 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	76,728	△0.6	11,982	14.9	7,715	38.2
2019年3月期	77,196	△4.5	10,430	△31.7	5,584	△45.4

(注) 包括利益 2020年3月期 △34,246百万円 (—%) 2019年3月期 △4,376百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	261.35	261.22	2.9	0.2	15.6
2019年3月期	189.25	189.05	1.9	0.2	13.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(注) 2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しております。前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	4,953,946	249,831	5.0	8,461.18
2019年3月期	4,895,624	286,576	5.9	9,708.42

(参考) 自己資本 2020年3月期 249,790百万円 2019年3月期 286,514百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	74,580	△249,748	△2,511	622,399
2019年3月期	153,020	△7,491	△12,635	800,081

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	4.50	—	45.00	—	2,661	47.6	0.9
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	2,366	30.6	0.9
2021年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		59.0	

(注1) 2019年3月期の配当金の内訳

第2四半期末 普通配当4円00銭 記念配当50銭(創業140周年記念配当)

期末 普通配当40円00銭 記念配当5円00銭(創業140周年記念配当)

(注2) 2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しており、2019年3月期の1株当たり第2四半期末配当金については当該株式併合前の金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の2019年3月期の1株当たり第2四半期末配当金は45円00銭となり、1株当たりの年間配当金は90円00銭となります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	33,000	△18.3	3,500	△32.5	2,300	△21.7	77.90
通期	67,000	△12.7	6,500	△45.8	4,000	△48.2	135.49

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	30,000,000 株	2019年3月期	30,000,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	478,134 株	2019年3月期	488,054 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	29,519,473 株	2019年3月期	29,505,458 株

(注)2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しております。前連結会計年度における期中平均株式数については、前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	67,515	△1.9	10,685	16.7	6,901	36.7
2019年3月期	68,829	△5.0	9,153	△29.7	5,048	△43.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	233.80	233.69
2019年3月期	171.11	170.93

(注)2018年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合しております。前事業年度の期首に株式併合が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	4,934,898	240,906	4.9	8,158.88
2019年3月期	4,877,554	275,540	5.6	9,334.47

(参考) 自己資本 2020年3月期 240,865百万円 2019年3月期 275,478百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	△22.0	3,000	△38.0	2,000	△27.6	67.74
通期	57,000	△15.6	5,500	△48.5	3,500	△49.3	118.55

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

【添付資料及び補足説明資料の目次】

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する方針及び当期・次期の配当	3

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 3

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 会計方針の変更	12
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	
(セグメント)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

[補足説明資料]

2020年3月期 決算説明資料
2020年3月期 決算の概要

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、消費税率引き上げの影響を受けつつも雇用・所得環境の改善が続き、景気は緩やかに回復してきましたが、年明け以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により個人消費や企業による生産などの経済活動が弱まり、景気後退懸念が高まりました。

地元香川県におきましても、瀬戸内国際芸術祭2019の開催を背景に個人消費の持ち直しは続き、景気は回復基調が続いてきましたが、年明け以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により景気後退懸念が高まりました。

このような経済環境の中、当連結会計年度における業績は次のようになりました。

連結経常収益は、国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加しましたが、株式等売却益の減少によるその他経常収益の減少や貸出金利息の減少による資金運用収益の減少などにより、前連結会計年度比4億68百万円減少して767億28百万円となりました。一方、連結経常費用は、国債等債券売却損の減少によるその他業務費用の減少などにより、前連結会計年度比20億20百万円減少して647億45百万円となりました。

この結果、連結経常利益は、前連結会計年度比15億52百万円増加して119億82百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比21億31百万円増加して77億15百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

①預金・預り資産

当連結会計年度末の預金残高は、法人、個人及び公共預金がいずれも増加したことにより、前連結会計年度末比1,112億円増加して4兆650億円となり、譲渡性預金を含めた総預金では、前連結会計年度末比1,111億円増加して4兆1,552億円となりました。

また、当連結会計年度末の預り資産残高は、金融商品仲介が増加しましたが、投資信託及び一時払保険の減少により、前連結会計年度末比217億円減少して2,995億円となりました。

②貸出金

当連結会計年度末の貸出金残高は、個人向け貸出金が減少しましたが、法人向け及び公共向け貸出金の増加により、前連結会計年度末比214億円増加して2兆8,473億円となりました。

③有価証券

当連結会計年度末の有価証券残高は、前連結会計年度末比2,129億円増加して1兆2,597億円となりました。なお、当連結会計年度末の「その他有価証券」の差引評価益は、前連結会計年度末比469億円減少して215億円となりました。

④連結自己資本比率（バーゼルⅢ基準）

当連結会計年度末の連結自己資本比率は、前連結会計年度末比0.13ポイント上昇して9.17%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、預金の増加等により、745億80百万円のプラスとなりました。(前連結会計年度比784億40百万円減少)

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、有価証券の取得等により、2,497億48百万円のマイナスとなりました。(前連結会計年度比2,422億57百万円減少)

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、配当金の支払い等により、25億11百万円のマイナスとなりました。(前連結会計年度比101億24百万円増加)

これらの結果、「現金及び現金同等物」は、6,223億99百万円となりました。(前連結会計年度比1,776億82百万円減少)

(4) 今後の見通し

2021年3月期の連結経常収益は、前期比97億円減少の670億円、経常利益は前期比54億円減少の65億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比37億円減少の40億円を予想しております。

また、当行の個別業績見通しは、経常収益570億円、経常利益55億円、当期純利益35億円を予想しております。

詳細は、補足説明資料「2020年3月期 決算の概要 10. 2021年3月期 業績見通し」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による国内外の景気動向、株式市場や為替相場などの金融市場の動向の変化は、当行の事業運営、業績及び財政状態等に悪影響を及ぼす可能性があります。業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は新型コロナウイルス感染症拡大の影響をはじめとする様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主の皆さまへの安定的な利益還元を配慮しつつ、内部留保の充実度合い、利益の状況及び経営環境等を総合的に考慮したうえで配当を実施する方針としております。

上記方針のもと、当期の期末配当金は、1株当たり40円(年間配当金80円)を予定しております。また、次期の年間配当金は、1株当たり80円(うち中間配当金40円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、当面、日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	829,933	652,010
買入金銭債権	38,993	29,264
商品有価証券	153	5
金銭の信託	4,748	—
有価証券	1,046,803	1,259,729
貸出金	2,825,869	2,847,316
外国為替	5,750	9,793
リース債権及びリース投資資産	20,897	24,486
その他資産	64,861	75,175
有形固定資産	38,645	37,319
建物	8,957	9,169
土地	26,369	25,304
リース資産	371	167
建設仮勘定	390	105
その他の有形固定資産	2,557	2,573
無形固定資産	6,665	5,897
ソフトウェア	5,302	4,478
その他の無形固定資産	1,363	1,418
退職給付に係る資産	4,526	3,351
繰延税金資産	883	5,995
支払承諾見返	23,684	20,996
貸倒引当金	△16,791	△17,396
資産の部合計	4,895,624	4,953,946
負債の部		
預金	3,953,878	4,065,082
譲渡性預金	90,231	90,185
コールマネー及び売渡手形	43,374	34,782
債券貸借取引受入担保金	142,634	112,699
借入金	269,620	305,608
外国為替	352	296
その他負債	65,293	66,883
役員賞与引当金	25	29
退職給付に係る負債	824	1,836
役員退職慰労引当金	48	37
睡眠預金払戻損失引当金	445	364
偶発損失引当金	90	127
株式報酬引当金	63	80
繰延税金負債	13,120	—
再評価に係る繰延税金負債	5,360	5,103
支払承諾	23,684	20,996
負債の部合計	4,609,048	4,704,115

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	30,486	30,486
利益剰余金	167,615	173,374
自己株式	△2,041	△1,999
株主資本合計	233,382	239,184
その他有価証券評価差額金	47,822	15,048
繰延ヘッジ損益	△1,121	△7,447
土地再評価差額金	8,540	7,976
退職給付に係る調整累計額	△2,109	△4,971
その他の包括利益累計額合計	53,131	10,605
新株予約権	61	41
純資産の部合計	286,576	249,831
負債及び純資産の部合計	4,895,624	4,953,946

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	77,196	76,728
資金運用収益	44,466	42,587
貸出金利息	31,153	29,210
有価証券利息配当金	12,757	12,772
コールローン利息及び買入手形利息	41	40
預け金利息	155	159
その他の受入利息	357	405
信託報酬	1	1
役務取引等収益	11,504	11,373
その他業務収益	5,832	8,965
その他経常収益	15,390	13,799
償却債権取立益	831	1,084
その他の経常収益	14,559	12,715
経常費用	66,765	64,745
資金調達費用	7,325	5,183
預金利息	2,501	2,154
譲渡性預金利息	20	19
コールマネー利息及び売渡手形利息	780	407
債券貸借取引支払利息	1,545	480
借入金利息	94	458
その他の支払利息	2,383	1,662
役務取引等費用	3,328	3,380
その他業務費用	5,674	4,476
営業経費	37,625	36,972
その他経常費用	12,810	14,733
貸倒引当金繰入額	1,979	2,100
その他の経常費用	10,830	12,632
経常利益	10,430	11,982
特別利益	96	167
固定資産処分益	32	54
国庫補助金受贈益	57	—
その他の特別利益	6	112
特別損失	1,712	1,183
固定資産処分損	104	87
減損損失	1,450	1,090
固定資産圧縮損	57	—
その他の特別損失	100	5
税金等調整前当期純利益	8,814	10,966
法人税、住民税及び事業税	3,565	3,518
法人税等調整額	△450	△266
法人税等合計	3,114	3,251
当期純利益	5,700	7,715
非支配株主に帰属する当期純利益	115	—
親会社株主に帰属する当期純利益	5,584	7,715

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	5,700	7,715
その他の包括利益	△10,076	△41,961
その他有価証券評価差額金	△1,899	△32,774
繰延ヘッジ損益	△1,082	△6,325
退職給付に係る調整額	△7,094	△2,861
包括利益	△4,376	△34,246
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,492	△34,246
非支配株主に係る包括利益	115	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	164,359	△2,096	230,072
当期変動額					
剰余金の配当			△2,512		△2,512
親会社株主に帰属する当期純利益			5,584		5,584
自己株式の取得				△8	△8
自己株式の処分			△16	63	46
土地再評価差額金の取崩			200		200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,256	54	3,310
当期末残高	37,322	30,486	167,615	△2,041	233,382

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	49,722	△39	8,741	4,984	63,408	124	10,000	303,606
当期変動額								
剰余金の配当								△2,512
親会社株主に帰属する当期純利益								5,584
自己株式の取得								△8
自己株式の処分								46
土地再評価差額金の取崩								200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,899	△1,082	△200	△7,094	△10,277	△62	△10,000	△20,339
当期変動額合計	△1,899	△1,082	△200	△7,094	△10,277	△62	△10,000	△17,029
当期末残高	47,822	△1,121	8,540	△2,109	53,131	61	—	286,576

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	37,322	30,486	167,615	△2,041	233,382
当期変動額					
剰余金の配当			△2,513		△2,513
親会社株主に帰属する当期純利益			7,715		7,715
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分			△6	45	38
土地再評価差額金の取崩			564		564
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	5,758	42	5,801
当期末残高	37,322	30,486	173,374	△1,999	239,184

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	47,822	△1,121	8,540	△2,109	53,131	61	—	286,576
当期変動額								
剰余金の配当								△2,513
親会社株主に帰属する当期純利益								7,715
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								38
土地再評価差額金の取崩								564
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△32,774	△6,325	△564	△2,861	△42,526	△20	—	△42,546
当期変動額合計	△32,774	△6,325	△564	△2,861	△42,526	△20	—	△36,744
当期末残高	15,048	△7,447	7,976	△4,971	10,605	41	—	249,831

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,814	10,966
減価償却費	3,274	3,380
減損損失	1,450	1,090
貸倒引当金の増減(△)	609	604
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,989	△1,929
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7	4
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	△10
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	49	△80
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△7	37
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	22	17
資金運用収益	△44,466	△42,587
資金調達費用	7,325	5,183
有価証券関係損益(△)	△3,033	△3,615
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	46	△119
為替差損益(△は益)	△6,117	1,436
固定資産処分損益(△は益)	79	19
商品有価証券の純増(△)減	△97	148
貸出金の純増(△)減	7,656	△21,447
預金の純増減(△)	△3,673	111,203
譲渡性預金の純増減(△)	△6,037	△45
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	23,004	35,988
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	9,497	240
コールローン等の純増(△)減	△6,149	9,729
コールマネー等の純増減(△)	31,705	△8,592
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	90,630	△29,934
外国為替(資産)の純増(△)減	1,247	△4,043
外国為替(負債)の純増減(△)	110	△56
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△2,065	△3,589
資金運用による収入	44,341	43,826
資金調達による支出	△7,312	△4,952
その他	6,721	△24,237
小計	155,640	78,639
法人税等の支払額	△2,620	△4,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	153,020	74,580

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△941,512	△1,175,010
有価証券の売却による収入	640,530	673,893
有価証券の償還による収入	296,789	248,795
金銭の信託の減少による収入	—	4,867
有形固定資産の取得による支出	△1,341	△1,433
無形固定資産の取得による支出	△2,208	△1,116
有形固定資産の売却による収入	250	253
無形固定資産の売却による収入	—	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,491	△249,748
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△8	△3
自己株式の売却による収入	2	5
配当金の支払額	△2,512	△2,513
非支配株主への配当金の支払額	△115	—
非支配株主への払戻による支出	△10,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,635	△2,511
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	132,895	△177,681
現金及び現金同等物の期首残高	667,185	800,081
現金及び現金同等物の期末残高	800,081	622,399

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

①報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心に、連結子会社においてリース業務をはじめとする金融サービスに係わる事業を行っており、当行及び企業集団を構成する個々の連結子会社がそれぞれ事業計画等を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当行グループは、当行及び個々の連結子会社を基礎とした業務別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。なお、「銀行業」は、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務等を行い、「リース業」は、連結子会社の百十四リース株式会社において、リース業務等を行っております。

②報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するにあたり適用した会計処理の方法と同一であります。

なお、報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

③報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	66,871	7,749	74,620	2,107	76,728	-	76,728
セグメント間の内部 経常収益	644	531	1,175	3,670	4,846	△4,846	-
計	67,515	8,281	75,796	5,778	81,575	△4,846	76,728
セグメント利益	10,687	204	10,892	1,303	12,195	△212	11,982
セグメント資産	4,931,606	32,923	4,964,529	22,080	4,986,610	△32,663	4,953,946
セグメント負債	4,695,651	28,508	4,724,160	9,818	4,733,978	△29,863	4,704,115
その他の項目							
減価償却費	2,901	104	3,006	282	3,288	91	3,380
資金運用収益	42,689	225	42,914	74	42,989	△401	42,587
資金調達費用	5,177	87	5,264	49	5,313	△130	5,183
特別利益	4	163	167	-	167	△0	167
(固定資産処分益)	4	51	55	-	55	△0	54
(その他の特別利益)	-	112	112	-	112	-	112
特別損失	1,169	5	1,175	7	1,183	-	1,183
(固定資産処分損)	79	0	79	7	87	-	87
(減損損失)	1,090	-	1,090	-	1,090	-	1,090
(その他の特別損失)	-	5	5	-	5	-	5
税金費用	2,618	94	2,713	510	3,224	27	3,251
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,057	7	2,064	416	2,481	68	2,549

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。
2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、クレジットカード業及び信用保証業等を含んでおります。
3. 「セグメント利益」「セグメント資産」「セグメント負債」「減価償却費」「資金運用収益」「資金調達費用」「特別利益」「税金費用」「有形固定資産及び無形固定資産の増加額」の調整額は、セグメント間取引消去であります。
4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額		8,461円18銭
1株当たり当期純利益		261円35銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		261円22銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	249,831
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	41
(うち新株予約権)	百万円	41
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	249,790
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	29,521

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	7,715
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	7,715
普通株式の期中平均株式数	千株	29,519
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	14
(うち新株予約権)	千株	14
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(注) 株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の当連結会計年度末株式数は54千株であります。また、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該株式の当連結会計年度期中平均株式数は56千株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	829,827	651,898
現金	44,944	46,892
預け金	784,882	605,005
買入金銭債権	38,993	29,264
商品有価証券	153	5
商品国債	153	5
金銭の信託	4,748	—
有価証券	1,048,456	1,261,484
国債	279,920	329,924
地方債	145,997	273,008
社債	148,560	149,925
株式	139,118	105,917
その他の証券	334,859	402,708
貸出金	2,832,813	2,855,331
割引手形	21,079	16,525
手形貸付	102,013	92,712
証書貸付	2,315,671	2,329,208
当座貸越	394,048	416,884
外国為替	5,750	9,793
外国他店預け	4,361	8,702
買入外国為替	93	55
取立外国為替	1,295	1,035
その他資産	60,681	71,261
未決済為替貸	343	87
前払費用	295	225
未収収益	3,599	2,779
金融派生商品	11,579	11,655
金融商品等差入担保金	34,651	52,414
その他の資産	10,210	4,099
有形固定資産	34,456	33,294
建物	5,978	6,322
土地	25,793	24,728
リース資産	976	899
建設仮勘定	390	105
その他の有形固定資産	1,317	1,238
無形固定資産	5,487	4,569
ソフトウエア	5,234	4,412
その他の無形固定資産	253	156
前払年金費用	6,926	8,856
繰延税金資産	—	3,008
支払承諾見返	23,684	20,996
貸倒引当金	△14,423	△14,866
資産の部合計	4,877,554	4,934,898

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	3,960,208	4,071,711
当座預金	243,441	256,798
普通預金	2,265,706	2,396,081
貯蓄預金	82,634	84,457
通知預金	15,848	13,411
定期預金	1,191,414	1,131,916
その他の預金	161,162	189,045
譲渡性預金	96,731	96,685
コールマネー	43,374	34,782
債券貸借取引受入担保金	142,634	112,699
借入金	257,381	292,490
借入金	257,381	292,490
外国為替	352	296
売渡外国為替	306	212
未払外国為替	45	83
その他負債	57,641	58,623
未決済為替借	125	60
未払法人税等	1,753	1,034
未払費用	2,655	2,968
前受収益	605	1,058
従業員預り金	3,522	3,461
金融派生商品	13,127	22,164
金融商品等受入担保金	1,362	1,360
リース債務	628	759
資産除去債務	203	201
その他の負債	33,657	25,554
役員賞与引当金	25	29
睡眠預金払戻損失引当金	445	364
偶発損失引当金	90	127
株式報酬引当金	63	80
繰延税金負債	14,021	—
再評価に係る繰延税金負債	5,360	5,103
支払承諾	23,684	20,996
負債の部合計	4,602,014	4,693,991

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	37,322	37,322
資本剰余金	24,920	24,920
資本準備金	24,920	24,920
利益剰余金	160,288	165,234
利益準備金	12,402	12,402
その他利益剰余金	147,886	152,832
固定資産圧縮積立金	273	273
別途積立金	142,161	144,661
繰越利益剰余金	5,451	7,897
自己株式	△2,041	△1,999
株主資本合計	220,490	225,478
その他有価証券評価差額金	47,569	14,858
繰延ヘッジ損益	△1,121	△7,447
土地再評価差額金	8,540	7,976
評価・換算差額等合計	54,988	15,387
新株予約権	61	41
純資産の部合計	275,540	240,906
負債及び純資産の部合計	4,877,554	4,934,898

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	68,829	67,515
資金運用収益	44,723	42,689
貸出金利息	31,072	29,137
有価証券利息配当金	13,096	12,947
コールローン利息	41	40
預け金利息	155	159
その他の受入利息	356	404
信託報酬	1	1
役務取引等収益	10,204	10,033
受入為替手数料	3,278	3,292
その他の役務収益	6,926	6,741
その他業務収益	5,832	8,965
外国為替売買益	1,912	2,181
商品有価証券売買益	0	-
国債等債券売却益	3,000	6,254
金融派生商品収益	919	528
その他の業務収益	0	0
その他経常収益	8,066	5,824
償却債権取立益	830	1,083
株式等売却益	6,001	3,786
金銭の信託運用益	32	119
その他の経常収益	1,202	834
経常費用	59,676	56,829
資金調達費用	7,427	5,177
預金利息	2,501	2,154
譲渡性預金利息	21	19
コールマネー利息	780	407
債券貸借取引支払利息	1,545	480
借入金利息	172	420
金利スワップ支払利息	2,350	1,630
その他の支払利息	56	63
役務取引等費用	4,089	4,126
支払為替手数料	696	693
その他の役務費用	3,392	3,433
その他業務費用	5,674	4,476
商品有価証券売買損	-	0
国債等債券売却損	5,643	4,446
国債等債券償却	31	29
営業経費	35,763	35,134

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
その他経常費用	6,721	7,914
貸倒引当金繰入額	1,649	1,597
貸出金償却	4,338	4,027
株式等償却	293	1,948
その他の経常費用	440	340
経常利益	9,153	10,685
特別利益	91	4
固定資産処分益	34	4
国庫補助金受贈益	57	—
特別損失	1,597	1,169
固定資産処分損	89	79
減損損失	1,450	1,090
固定資産圧縮損	57	—
税引前当期純利益	7,647	9,519
法人税、住民税及び事業税	3,065	2,959
法人税等調整額	△466	△340
法人税等合計	2,598	2,618
当期純利益	5,048	6,901

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
				固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	135,661	9,231	157,567
当期変動額								
剰余金の配当							△2,512	△2,512
別途積立金の積立						6,500	△6,500	—
当期純利益							5,048	5,048
自己株式の取得								
自己株式の処分							△16	△16
自己株式の消却								
土地再評価差額金の 繰入								
土地再評価差額金の 取崩							200	200
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	6,500	△3,779	2,720
当期末残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	142,161	5,451	160,288

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△2,096	217,715	49,323	△39	8,741	58,025	124	275,864
当期変動額								
剰余金の配当		△2,512						△2,512
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		5,048						5,048
自己株式の取得	△8	△8						△8
自己株式の処分	63	46						46
自己株式の消却		—						—
土地再評価差額金の 繰入		—						—
土地再評価差額金の 取崩		200						200
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△1,753	△1,082	△200	△3,036	△62	△3,099
当期変動額合計	54	2,774	△1,753	△1,082	△200	△3,036	△62	△324
当期末残高	△2,041	220,490	47,569	△1,121	8,540	54,988	61	275,540

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	142,161	5,451	160,288
当期変動額								
剰余金の配当							△2,513	△2,513
別途積立金の積立						2,500	△2,500	—
当期純利益							6,901	6,901
自己株式の取得								
自己株式の処分							△6	△6
自己株式の消却								
土地再評価差額金の繰入								
土地再評価差額金の取崩							564	564
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,500	2,445	4,945
当期末残高	37,322	24,920	24,920	12,402	273	144,661	7,897	165,234

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△2,041	220,490	47,569	△1,121	8,540	54,988	61	275,540
当期変動額								
剰余金の配当		△2,513						△2,513
別途積立金の積立		—						—
当期純利益		6,901						6,901
自己株式の取得	△3	△3						△3
自己株式の処分	45	38						38
自己株式の消却		—						—
土地再評価差額金の繰入		—						—
土地再評価差額金の取崩		564						564
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△32,711	△6,325	△564	△39,601	△20	△39,621
当期変動額合計	42	4,988	△32,711	△6,325	△564	△39,601	△20	△34,633
当期末残高	△1,999	225,478	14,858	△7,447	7,976	15,387	41	240,906

2020年3月期 決算説明資料

【 目 次 】

I 2020年3月期決算の概況

1. 損益状況	単・連	1
2. 業務純益	単	2
3. 利鞘	単	3
4. 有価証券関係損益	単	
5. ROE	単	4
6. 自己資本比率（国内基準）	単・連	
7. 有価証券の評価損益	単・連	5

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連	6
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	7
3. リスク管理債権に対する保全率	単・連	
4. 金融再生法開示債権	単	8
5. 金融再生法開示債権の保全状況 《参考》金融再生法開示債権と リスク管理債権の状況	単	9
6. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単	10
②業種別リスク管理債権	単	
③個人ローン残高	単	11
④中小企業等貸出金等	単	
7. 預金等、貸出金の残高	単	
8. 預り資産の残高	単	

I 2020年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	47,911 (46,132)	4,340 (△ 113)	43,571 (46,245)
国 内 業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	38,392 (39,614)	△ 687 (△ 1,172)	39,079 (40,786)
資 金 利 益	32,602	△ 1,305	33,907
役 務 取 引 等 利 益	5,794	△ 179	5,973
そ の 他 業 務 利 益	△ 4	797	△ 801
国 際 業 務 粗 利 益 (除 く 債 券 関 係 損 益)	9,519 (6,518)	5,028 (1,060)	4,491 (5,458)
資 金 利 益	4,911	1,524	3,387
役 務 取 引 等 利 益	113	△ 31	144
そ の 他 業 務 利 益	4,493	3,534	959
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	35,351	△ 694	36,045
人 件 費	17,801	△ 371	18,172
物 件 費	15,387	△ 277	15,664
税 金	2,161	△ 47	2,208
実 質 業 務 純 益 (注2)	12,559	5,034	7,525
コ ア 業 務 純 益 (注2)	10,781	582	10,199
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	8,617	△ 460	9,077
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	708	533	175
業 務 純 益	11,850	4,500	7,350
う ち 債 券 関 係 損 益 ②	1,778	4,452	△ 2,674
臨 時 損 益	△ 1,164	△ 2,967	1,803
不 良 債 権 処 理 費 用 ③	5,043	△ 900	5,943
う ち 貸 出 金 償 却	4,027	△ 311	4,338
う ち 個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	888	△ 586	1,474
償 却 債 権 取 立 益 ④	1,083	253	830
株 式 等 関 係 損 益 ⑤	1,837	△ 3,870	5,707
株 式 等 売 却 益	3,786	△ 2,215	6,001
株 式 等 売 却 損	—	—	—
株 式 等 償 却	1,948	1,655	293
そ の 他 臨 時 損 益	957	△ 251	1,208
経 常 利 益	10,685	1,532	9,153
特 別 損 益	△ 1,165	340	△ 1,505
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 75	△ 20	△ 55
う ち 減 損 損 失	1,090	△ 360	1,450
税 引 前 当 期 純 利 益	9,519	1,872	7,647
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	2,959	△ 106	3,065
法 人 税 等 調 整 額	△ 340	126	△ 466
当 期 純 利 益	6,901	1,853	5,048
有 価 証 券 関 係 損 益 ② + ⑤	3,615	582	3,033
与 信 関 係 費 用 ① + ③ - ④	4,668	△ 619	5,287

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益＝コア業務純益＋債券関係損益

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－債券関係損益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
連 結 粗 利 益	49,888	4,412	45,476
資 金 利 益	37,404	264	37,140
信 託 報 酬	1	0	1
役 務 取 引 等 利 益	7,993	△ 183	8,176
そ の 他 業 務 利 益	4,488	4,330	158
う ち 債 券 関 係 損 益	1,778	4,452	△ 2,674
営 業 経 費	36,972	△ 653	37,625
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	739	619	120
不 良 債 権 処 理 費 用	5,552	△ 799	6,351
株 式 関 係 損 益	1,837	△ 3,870	5,707
そ の 他	3,520	176	3,344
経 常 利 益	11,982	1,552	10,430
特 別 損 益	△ 1,015	600	△ 1,615
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	10,966	2,152	8,814
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,518	△ 47	3,565
法 人 税 等 調 整 額	△ 266	184	△ 450
当 期 純 利 益	7,715	2,015	5,700
非支配株主に帰属する当期純利益	—	△ 115	115
親会社株主に帰属する当期純利益	7,715	2,131	5,584
有 価 証 券 関 係 損 益	3,615	582	3,033
与 信 関 係 費 用	5,207	△ 433	5,640

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	9	0	9
持 分 法 適 用 会 社 数	—	—	—

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
(1) 実 質 業 務 純 益	12,559	5,034	7,525
職 員 一 人 当 たり (千 円)	6,123	2,514	3,609
(2) コ ア 業 務 純 益	10,781	582	10,199
職 員 一 人 当 たり (千 円)	5,256	364	4,892
(3) 業 務 純 益	11,850	4,500	7,350
職 員 一 人 当 たり (千 円)	5,778	2,253	3,525

(注) 職員数は期末日在職人員(出向者を除く)を採用しております。

3. 利鞘【単体】

(全店)

(単位：%)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	1.02	△ 0.05	1.07
(イ) 貸出金利回	1.03	△ 0.06	1.09
(ロ) 有価証券利回	1.23	△ 0.02	1.25
(2) 資金調達原価 (B)	0.88	△ 0.08	0.96
(イ) 預金等利回	0.05	△ 0.01	0.06
(ロ) 外部負債利回	0.24	△ 0.07	0.31
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.14	0.03	0.11

(国内業務部門)

(単位：%)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	0.83	△ 0.04	0.87
(イ) 貸出金利回	0.93	△ 0.06	0.99
(ロ) 有価証券利回	0.97	△ 0.01	0.98
(2) 資金調達原価 (B)	0.78	△ 0.03	0.81
(イ) 預金等利回	0.00	0.00	0.00
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	△ 0.01	0.06

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
債券関係損益 (A)	1,778	4,452	△ 2,674
売却益	6,254	3,254	3,000
償還益	—	—	—
売却損	4,446	△ 1,197	5,643
償還損	—	—	—
償却	29	△ 2	31
株式関係損益 (B)	1,837	△ 3,870	5,707
売却益	3,786	△ 2,215	6,001
売却損	—	—	—
償却	1,948	1,655	293
有価証券関係損益 (A) + (B)	3,615	582	3,033

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2020年3月期	2019年3月期比	2019年3月期
実質業務純益ベース	4.86	2.13	2.73
コア業務純益ベース	4.17	0.47	3.70
業務純益ベース	4.59	1.93	2.66
当期純利益ベース	2.67	0.84	1.83

(注) 算定方法は以下のとおりです。なお、純資産の部合計は新株予約権を控除しております。

$$\frac{\text{実質業務純益、コア業務純益、業務純益 又は 当期純利益}}{(\text{期首純資産の部合計} + \text{期末純資産の部合計})} \times 100 \div 2$$

6. 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に定められた算式に基づき算出しております。

なお、当行は国内基準を適用しており、自己資本比率規制(第1の柱)に関する告示(2006年金融庁告示第19号)の一部改正に伴い、2014年3月末よりパーゼルⅢ基準にて自己資本比率を算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
1. 自己資本比率(2/3)	8.79	0.13	8.66
2. 単体における自己資本の額	225,357	4,347	221,010
3. リスク・アセットの額	2,561,268	11,340	2,549,928
4. 単体総所要自己資本額	102,450	453	101,997

【連結】

(単位：百万円、%)

	2020年3月末	2019年3月末比	2019年3月末
1. 連結自己資本比率(2/3)	9.17	0.13	9.04
2. 連結における自己資本の額	237,362	4,418	232,944
3. リスク・アセットの額	2,587,774	13,589	2,574,185
4. 連結総所要自己資本額	103,510	543	102,967

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法 (評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
子会社株式等及び関連会社株式	原価法
その他有価証券	時価法 (評価差額を全部純資産直入)

(参考) 金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法 (評価差額を損益処理)
満期保有目的の金銭の信託	該当ありません
その他の金銭の信託	該当ありません

(2) 評価損益

(単位: 百万円)

【単体】	2020年3月末					2019年9月末			2019年3月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2019年9月末比	2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	21,257	△46,960	△46,894	56,164	34,907	68,217	76,727	8,509	68,151	75,119	6,968
株式	30,779	△19,545	△29,314	42,050	11,271	50,324	57,427	7,102	60,093	63,824	3,731
債券	359	△7,537	△7,110	4,308	3,949	7,896	8,194	298	7,469	7,473	3
その他	△9,881	△19,877	△10,469	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108	588	3,821	3,233
合計	21,257	△46,960	△46,894	56,164	34,907	68,217	76,727	8,509	68,151	75,119	6,968
株式	30,779	△19,545	△29,314	42,050	11,271	50,324	57,427	7,102	60,093	63,824	3,731
債券	359	△7,537	△7,110	4,308	3,949	7,896	8,194	298	7,469	7,473	3
その他	△9,881	△19,877	△10,469	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108	588	3,821	3,233

(単位: 百万円)

【連結】	2020年3月末					2019年9月末			2019年3月末		
	評価損益					評価損益			評価損益		
		2019年9月末比	2019年3月末比	評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	21,514	△47,079	△46,985	56,423	34,909	68,593	77,104	8,510	68,499	75,468	6,968
株式	31,037	△19,663	△29,404	42,310	11,273	50,700	57,804	7,104	60,441	64,173	3,731
債券	359	△7,537	△7,110	4,308	3,949	7,896	8,194	298	7,469	7,473	3
その他	△9,881	△19,877	△10,469	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108	588	3,821	3,233
合計	21,514	△47,079	△46,985	56,423	34,909	68,593	77,104	8,510	68,499	75,468	6,968
株式	31,037	△19,663	△29,404	42,310	11,273	50,700	57,804	7,104	60,441	64,173	3,731
債券	359	△7,537	△7,110	4,308	3,949	7,896	8,194	298	7,469	7,473	3
その他	△9,881	△19,877	△10,469	9,805	19,686	9,996	11,104	1,108	588	3,821	3,233

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結) 貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却……………2001年3月末より実施しております。

未収利息計上基準……………自己査定における破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先に対する未収利息を収益不計上としております。

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	812	△ 350	75	1,162	737
	延滞債権額	26,978	△ 128	120	27,106	26,858
	3カ月以上延滞債権額	193	△ 149	△ 131	342	324
	貸出条件緩和債権額	26,783	831	2,909	25,952	23,874
	合計	54,767	204	2,972	54,563	51,795

貸出金残高(末残)	2,855,331	9,461	22,518	2,845,870	2,832,813
-----------	-----------	-------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02	0.00	0.04	0.02
	延滞債権額	0.94	△ 0.01	0.00	0.95	0.94
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.01	△ 0.01	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.93	0.02	0.09	0.91	0.84
	合計	1.91	0.00	0.09	1.91	1.82

【連結】

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,126	△ 333	185	1,459	941
	延滞債権額	27,574	△ 116	350	27,690	27,224
	3カ月以上延滞債権額	193	△ 149	△ 131	342	324
	貸出条件緩和債権額	26,783	831	2,909	25,952	23,874
	合計	55,677	232	3,311	55,445	52,366

貸出金残高(末残)	2,847,316	10,458	21,447	2,836,858	2,825,869
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△ 0.02	0.00	0.05	0.03
	延滞債権額	0.96	△ 0.01	0.00	0.97	0.96
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△ 0.01	△ 0.01	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.94	0.03	0.10	0.91	0.84
	合計	1.95	0.00	0.10	1.95	1.85

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
貸倒引当金	14,866	△ 1,458	443	16,324	14,423
一般貸倒引当金	8,019	△ 764	709	8,783	7,310
個別貸倒引当金	6,847	△ 694	△ 266	7,541	7,113

【連結】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
貸倒引当金	17,396	△ 1,651	605	19,047	16,791
一般貸倒引当金	8,333	△ 722	739	9,055	7,594
個別貸倒引当金	9,062	△ 929	△ 135	9,991	9,197

3. リスク管理債権に対する保全率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
リスク管理債権額 (A)	54,767	204	2,972	54,563	51,795
貸倒引当金 (B)	11,055	△ 680	△ 148	11,735	11,203
担保保証等 (C)	17,889	△ 1,076	253	18,965	17,636
貸倒引当金引当率 (B/A)	20.18	△ 1.32	△ 1.44	21.50	21.62
保全率 (B+C)/(A)	52.84	△ 3.42	△ 2.83	56.26	55.67

(注) 「貸倒引当金 (B)」は、「リスク管理債権額 (A)」について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

【連結】

(単位：%)

リスク管理債権に対する保全率	51.28	△ 3.41	△ 2.53	54.69	53.81
----------------	-------	--------	--------	-------	-------

(注) 「単体」と同様に、「リスク管理債権額」について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を「貸倒引当金」として、リスク管理債権に対する保全率を算出しております。

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,642	△ 1,824	△ 662	7,466	6,304
	危険債権	22,272	1,395	942	20,877	21,330
	要管理債権	26,976	681	2,777	26,295	24,199
	小計(A)	54,892	253	3,058	54,639	51,834
	正常債権	2,845,905	9,898	19,308	2,836,007	2,826,597
	合計	2,900,798	10,152	22,366	2,890,646	2,878,432

(注) 金融再生法に基づき、与信額（貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金（貸出金に準ずるもの）及び銀行保証付私募債）を対象とし債務者単位で区分しております。

(単位：%)

		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.19	△ 0.06	△ 0.02	0.25	0.21
	危険債権	0.76	0.04	0.02	0.72	0.74
	要管理債権	0.92	0.02	0.08	0.90	0.84
	小計	1.89	0.00	0.09	1.89	1.80
	正常債権	98.10	0.00	△ 0.09	98.10	98.19

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
保全額(B)	貸倒引当金等	11,129	△ 616	△ 80	11,745	11,209
	担保保証等	17,933	△ 1,089	263	19,022	17,670
	合計	29,063	△ 1,704	184	30,767	28,879

(単位：%)

保全率(B)/(A)		52.94	△ 3.36	△ 2.77	56.30	55.71
------------	--	-------	--------	--------	-------	-------

(注) 「貸倒引当金等」は、上記4.「金融再生法開示債権」中の(A)の債権について引き当てしている一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の合計金額を記載しております。

《 参考 》 金融再生法開示債権とリスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

自己査定		金融再生法開示債権			リスク管理債権
債務者区分 与信残高(総与信比率)		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当額 保全額合計(B)	保全率 (B) / (A)	区分 貸出金残高(総貸出金比率)
破綻先債権 814 (0.02%)		破産更生債権及び これらに準ずる債権 5,642 (0.19%)	4,639	100.00%	破綻先債権 812 (0.02%)
実質破綻先債権 4,828 (0.16%)			1,003		
			5,642		
破綻懸念先債権 22,272 (0.76%)		危険債権 22,272 (0.76%)	9,872	70.56%	延滞債権 26,978 (0.94%)
			5,843		
			15,716		
要管理先 30,703 (1.05%)	要管理先 30,703 (1.05%)	要管理債権 26,976 (0.92%) ※ 貸出金のみ	3,421	28.55%	3カ月以上延滞債権 193 (0.00%)
			4,282		
			7,704		
要注意先 債権 190,054 (6.55%)	その他 要注意先 159,351 (5.49%)	[小計] 54,892 (1.89%)	17,933	52.94%	貸出条件緩和債権 26,783 (0.93%)
			11,129		
			29,063		
正常先債権 2,682,828 (92.48%)		正常債権 2,845,905 (98.10%)			
総与信残高 2,900,798 (100.00%)		総与信残高 2,900,798 (100.00%)			総貸出金残高 2,855,331 (100.00%)

6. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	2,855,331	9,461	22,518	2,845,870	2,832,813
製造業	450,894	△ 6,291	1,463	457,185	449,431
農業, 林業	3,952	△ 166	△ 433	4,118	4,385
漁業	2,678	△ 1,063	115	3,741	2,563
鉱業, 採石業, 砂利採取業	6,922	△ 1,144	△ 731	8,066	7,653
建設業	93,489	4,043	△ 132	89,446	93,621
電気・ガス・熱供給・水道業	75,781	2,199	2,554	73,582	73,227
情報通信業	11,093	△ 358	△ 669	11,451	11,762
運輸業, 郵便業	151,315	9,594	4,602	141,721	146,713
卸売業, 小売業	328,048	△ 7,682	△ 3,575	335,730	331,623
金融業, 保険業	101,013	△ 3,404	9,427	104,417	91,586
不動産業, 物品賃貸業	384,059	2,504	17,291	381,555	366,768
宿泊業	9,395	△ 8	△ 249	9,403	9,644
飲食業	15,670	△ 418	△ 1,304	16,088	16,974
医療・福祉	99,790	△ 2,357	△ 875	102,147	100,665
その他のサービス	91,103	△ 540	△ 1,231	91,643	92,334
地方公共団体	269,436	17,949	6,728	251,487	262,708
その他	760,690	△ 3,389	△ 10,454	764,079	771,144
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合計	2,855,331	9,461	22,518	2,845,870	2,832,813

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	54,767	204	2,972	54,563	51,795
製造業	14,693	△ 1,676	△ 1,240	16,369	15,933
農業, 林業	104	△ 18	△ 15	122	119
漁業	163	△ 2	△ 2	165	165
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,464	△ 46	1,464	1,510	-
建設業	4,021	△ 268	△ 280	4,289	4,301
電気・ガス・熱供給・水道業	74	72	72	2	2
情報通信業	289	△ 24	△ 46	313	335
運輸業, 郵便業	1,323	312	247	1,011	1,076
卸売業, 小売業	12,907	3,795	5,524	9,112	7,383
金融業, 保険業	319	10	△ 116	309	435
不動産業, 物品賃貸業	9,623	△ 100	16	9,723	9,607
宿泊業	471	33	△ 26	438	497
飲食業	1,261	33	△ 76	1,228	1,337
医療・福祉	2,781	△ 1,369	△ 2,142	4,150	4,923
その他のサービス	1,435	△ 184	△ 400	1,619	1,835
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	3,833	△ 363	△ 7	4,196	3,840
特別国際金融取引勘定分	-	-	-	-	-
合計	54,767	204	2,972	54,563	51,795

③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
個人ローン残高	636,351	△ 7,074	△ 12,302	643,425	648,653
住宅ローン残高	544,058	△ 5,087	△ 8,592	549,145	552,650
その他ローン残高	92,293	△ 1,986	△ 3,710	94,279	96,003

④中小企業等貸出金等【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
中小企業等貸出金	2,008,366	△ 16,516	△ 33,294	2,024,882	2,041,660
中小企業等貸出金比率	70.33%	△ 0.82%	△ 1.74%	71.15%	72.07%
中小企業向け貸出金	1,429,469	△ 10,623	△ 23,287	1,440,092	1,452,756
個人向け貸出金	578,897	△ 5,893	△ 10,007	584,790	588,904
信用保証協会保証付貸出金	52,900	3,476	252	49,424	52,648

- (注) 1. 中小企業等貸出金とは、中小企業及び個人向け貸出金であります。
 2. 中小企業向け貸出金には、個人事業主向け貸出金を含めております。

7. 預金等、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末	
総預金	(末残)	4,168,397	△ 76,212	111,458	4,244,609	4,056,939
	うち香川県	2,900,756	35,241	63,546	2,865,515	2,837,210
	(平残)	4,156,526	△ 2,746	59,002	4,159,272	4,097,524
貸出金	(末残)	2,855,331	9,461	22,518	2,845,870	2,832,813
	うち香川県	1,166,309	6,318	△ 4,261	1,159,991	1,170,570
	(平残)	2,817,055	24,660	△ 18,414	2,792,395	2,835,469

(注) 総預金＝預金＋譲渡性預金

8. 預り資産の残高【単体】

(単位：百万円)

	2020年3月末	2019年9月末比	2019年3月末比	2019年9月末	2019年3月末
預り資産残高	299,536	△ 22,006	△ 21,790	321,542	321,326
投資信託	85,960	△ 18,983	△ 21,991	104,943	107,951
一時払保険	153,859	△ 1,729	△ 1,648	155,588	155,507
金融商品仲介	59,717	△ 1,293	1,850	61,010	57,867

(注) 預り資産は、各期末日における時価ベースの残高であります。

2020年3月期 決算の概要

114 BANK



百十四銀行

目次

損益の状況

1. 【連結】損益の状況（業績ハイライト）	P1
2. 【単体】損益の状況（業績ハイライト①）	P2
3. 【単体】損益の状況（業績ハイライト②）	P3
4. 【単体】損益の状況（利益増減要因）	P4

財務の状況

5. 【単体】預金の状況	P5
6. 【単体】預り資産の状況	P6
7. 【単体】貸出金の状況	P7
8. 【単体】有価証券の状況	P8
9. 【連結・単体】経営の健全性	P9

その他

10. 2021年3月期 業績見通し	P10
--------------------	-----



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1.【連結】損益の状況（業績ハイライト）

■【連結】業績は、親会社株主に帰属する当期純利益ベースで減収増益となりました。

◆百十四グループ一覧（連結対象）

銀行業務を中心にリース業務をはじめとする金融サービスに関する事業を行っております。

銀行業務

(株)百十四銀行

百十四財田代理店(株)

リース業務

百十四リース(株)

その他業務

日本橋不動産(株)

百十四ビジネスサービス(株)

(株)百十四人材センター

(株)百十四システムサービス

(株)百十四ジェーシービーカード

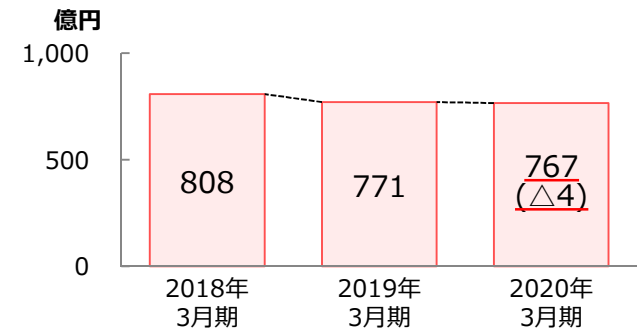
(株)百十四ディーシーカード

百十四総合保証(株)

◆連結（業績ハイライト）

1.経常収益

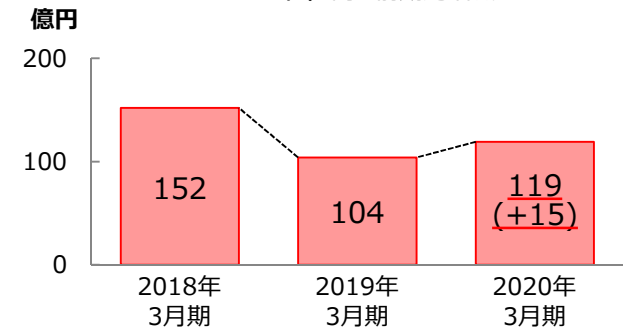
前期比4億円減少して767億円となりました。



() 内は前期比増減額

2.経常利益

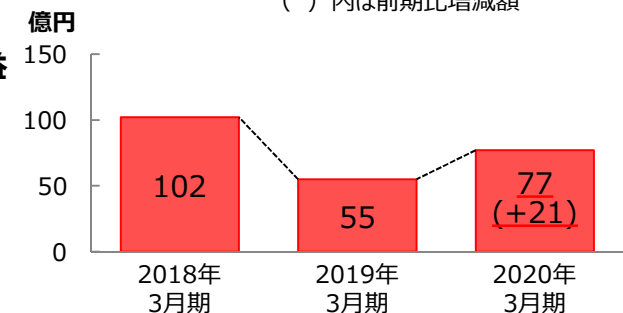
前期比15億円増加して119億円となりました。



() 内は前期比増減額

3.親会社株主に帰属する当期純利益

前期比21億円増加して77億円となりました。



() 内は前期比増減額

2.【単体】損益の状況（業績ハイライト①）

■ 【単体】業績は、当期純利益ベースで減収増益となりました。

◆単体（業績ハイライト）	（単位：百万円）			
	2019年 3月期	2020年 3月期	増減額	増減率
1 経常収益	68,829	67,515	△ 1,314	△ 1.9%
2 コア業務粗利益（注1）	46,245	46,132	△ 113	△ 0.2%
3 資金利益	37,295	37,513	218	0.6%
4 うち貸出金利息	31,072	29,137	△ 1,935	△ 6.2%
5 うち有価証券利息配当金	13,096	12,947	△ 149	△ 1.1%
6 うち外貨市場調達費用（注2）	4,770	2,729	△ 2,041	△ 42.8%
7 うち預金等利息	2,522	2,174	△ 348	△ 13.8%
8 役務取引等利益	6,117	5,908	△ 209	△ 3.4%
9 その他業務利益（注3）	2,832	2,710	△ 122	△ 4.3%
10 経費	36,045	35,351	△ 694	△ 1.9%
11 うち人件費	18,172	17,801	△ 371	△ 2.0%
12 うち物件費	15,664	15,387	△ 277	△ 1.8%
13 うち税金	2,208	2,161	△ 47	△ 2.1%
14 コア業務純益（注4）	10,199	10,781	582	5.7%
15 コア業務純益（除く投資信託解約損益）	9,077	8,617	△ 460	△ 5.1%
16 債券関係損益	△ 2,674	1,778	4,452	-
17 うち国債等債券売却益	3,000	6,254	3,254	108.5%
18 実質業務純益（注5）	7,525	12,559	5,034	66.9%
19 一般貸倒引当金繰入額	175	708	533	304.6%
20 業務純益（注6）	7,350	11,850	4,500	61.2%
21 臨時損益	1,803	△ 1,164	△ 2,967	-
22 うち不良債権処理費用	5,943	5,043	△ 900	△ 15.1%
23 うち償却債権取立益	830	1,083	253	30.5%
24 うち株式等関係損益	5,707	1,837	△ 3,870	△ 67.8%
25 経常利益	9,153	10,685	1,532	16.7%
26 特別損益	△ 1,505	△ 1,165	340	22.6%
27 税引前当期純利益	7,647	9,519	1,872	24.5%
28 当期純利益	5,048	6,901	1,853	36.7%
29 有価証券関係損益（注7）	3,033	3,615	582	
30 与信関係費用（注8）	5,287	4,668	△ 619	
31 与信関係費用比率（注9）	0.18%	0.16%	△ 0.02%	
32 OHR（注10）	82.72%	73.78%	△ 8.94%	
33 ROE（注11）	1.83%	2.67%	0.84%	

P.4 4.【単体】損益の状況（利益増減要因） 参照

（注1）コア業務粗利益 = 資金利益 + 役務取引等利益 + その他業務利益 - 債券関係損益

（注2）外貨市場調達費用 = コールマネー利息 + 債券貸借取引支払利息 + 通貨スワップ支払利息 + 資金関連スワップ支払利息 + 日銀外貨借入金利息

（注3）外国為替売買益、金融派生商品関係損益等。なお、債券関係損益は除く。

P.3 3.【単体】損益の状況（業績ハイライト②） 参照

（注4）コア業務純益 = コア業務粗利益 - 経費

（注5）実質業務純益 = コア業務純益 + 債券関係損益

（注6）業務純益 = 実質業務純益 - 一般貸倒引当金繰入額

（注7）有価証券関係損益 = 債券関係損益 + 株式等関係損益

（注8）与信関係費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理費用 - 償却債権取立益

（注9）与信関係費用比率 = 与信関係費用 ÷ 貸出金期中平均残高

（注10）OHR = 経費 ÷ （コア業務粗利益 + 債券関係損益）

（注11）ROE = 当期純利益 ÷ 純資産の部*（期首残高と期末残高の平均残高）

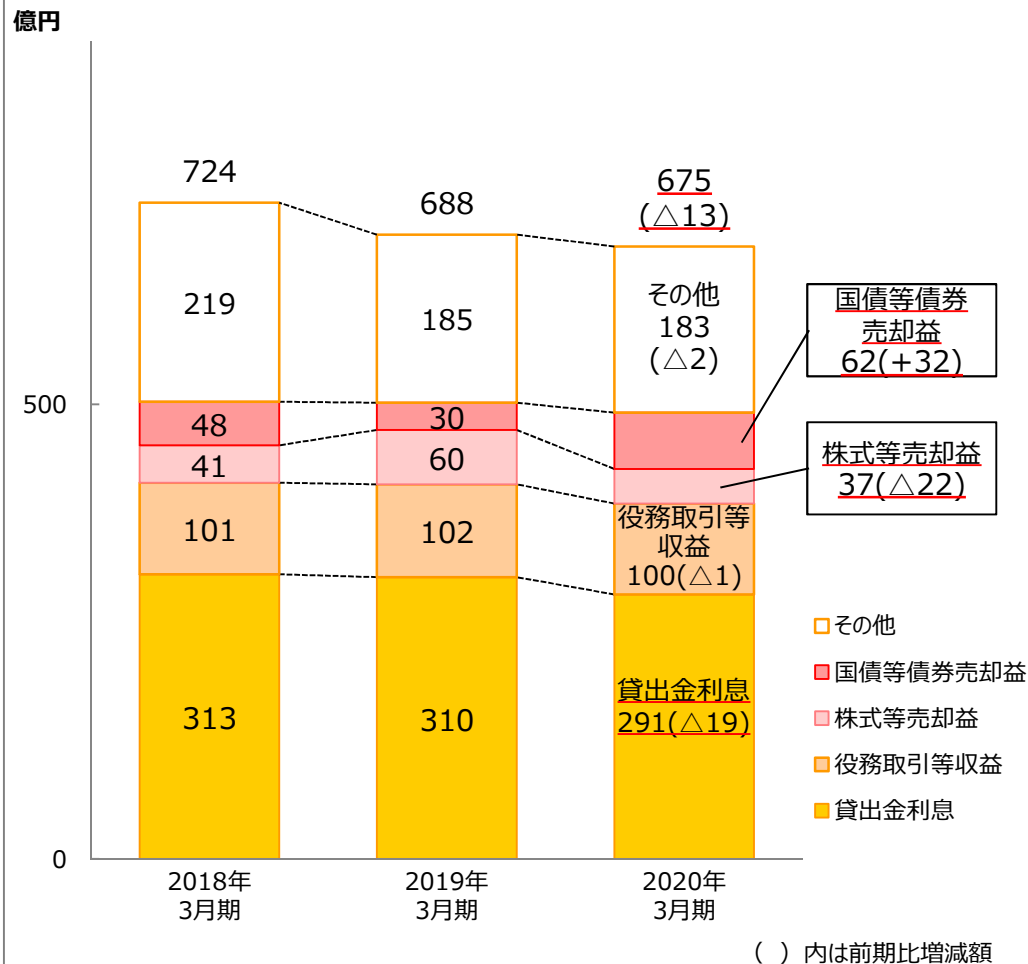
*純資産の部は新株予約権控除後

3.【単体】損益の状況（業績ハイライト②）

P.2 2.【単体】損益の状況（業績ハイライト①）より

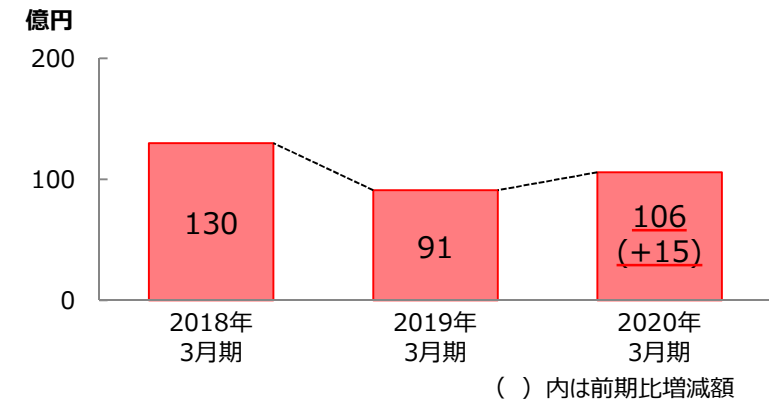
1.経常収益

国債等債券売却益が増加しましたが、株式等売却益や貸出金利の減少などにより、前期比13億円減少して675億円となりました。



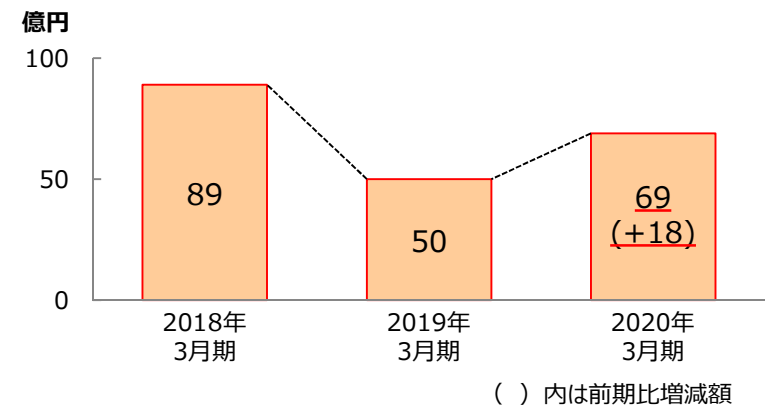
25.経常利益

債券関係損益の増加や経費の減少などにより、前期比15億円増加して106億円となりました。



28.当期純利益

前期比18億円増加して69億円となりました。



4.【単体】損益の状況（利益増減要因）

■ コア業務純益は、107億円（前期比5億円増加）となりました。

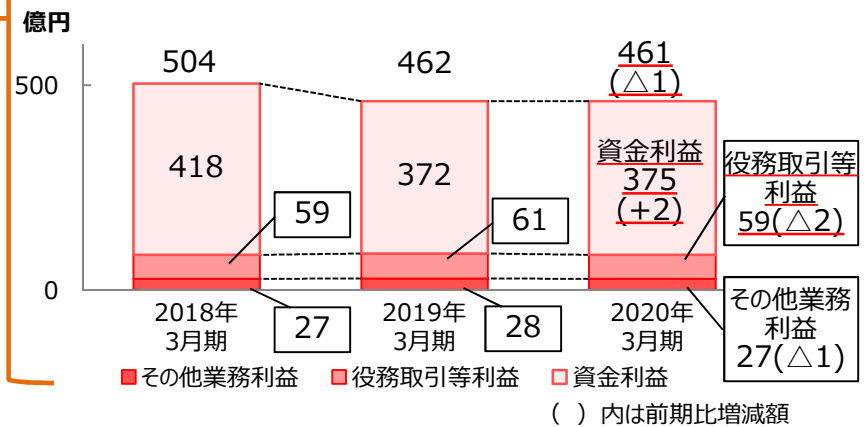
◆主要科目の説明

P.2 2.【単体】損益の状況（業績ハイライト①）より

	2019年		2020年		前期比	
	3月期	3月期	増減額	増減率		
1 経常収益	68,829	67,515	△ 1,314	△ 1.9%		
2 コア業務粗利益	46,245	46,132	△ 113	△ 0.2%		
3 資金利益	37,295	37,513	218	0.6%		
4 うち貸出金利息	31,072	29,137	△ 1,935	△ 6.2%		
5 うち有価証券利息配当金	13,096	12,947	△ 149	△ 1.1%		
6 うち外貨市場調達費用	4,770	2,729	△ 2,041	△ 42.8%		
7 うち預金等利息	2,522	2,174	△ 348	△ 13.8%		
8 役員取引等利益	6,117	5,908	△ 209	△ 3.4%		
9 その他業務利益	2,832	2,710	△ 122	△ 4.3%		
10 経費	36,045	35,351	△ 694	△ 1.9%		
11 うち人件費	18,172	17,801	△ 371	△ 2.0%		
12 うち物件費	15,664	15,387	△ 277	△ 1.8%		
13 うち税金	2,208	2,161	△ 47	△ 2.1%		
14 コア業務純益	10,199	10,781	582	5.7%		

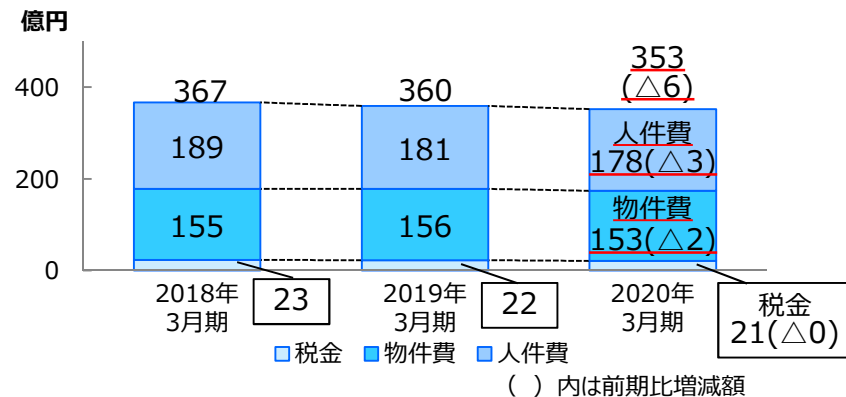
2.コア業務粗利益

資金利益が外貨市場調達費用及び預金等利息の減少などにより増加しましたが、役員取引等利益が減少したことなどにより、前期比1億円減少して461億円となりました。



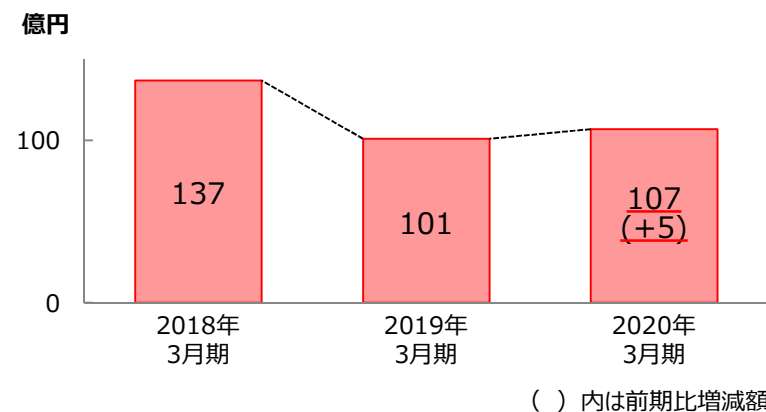
10.経費

人件費および物件費の減少により、前期比6億円減少して353億円となりました。



14.コア業務純益（コア業務粗利益－経費）

経費の減少により、前期比で増加しました。

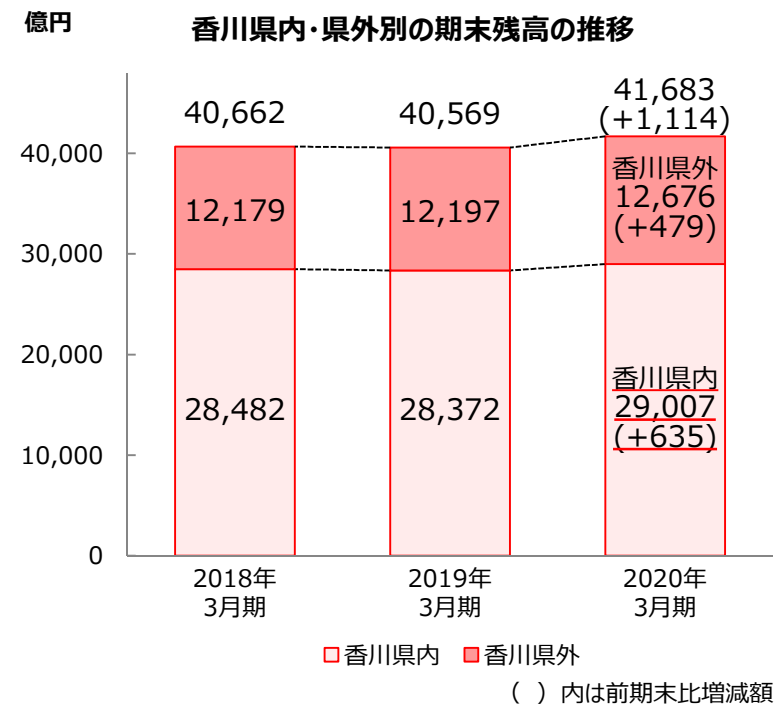
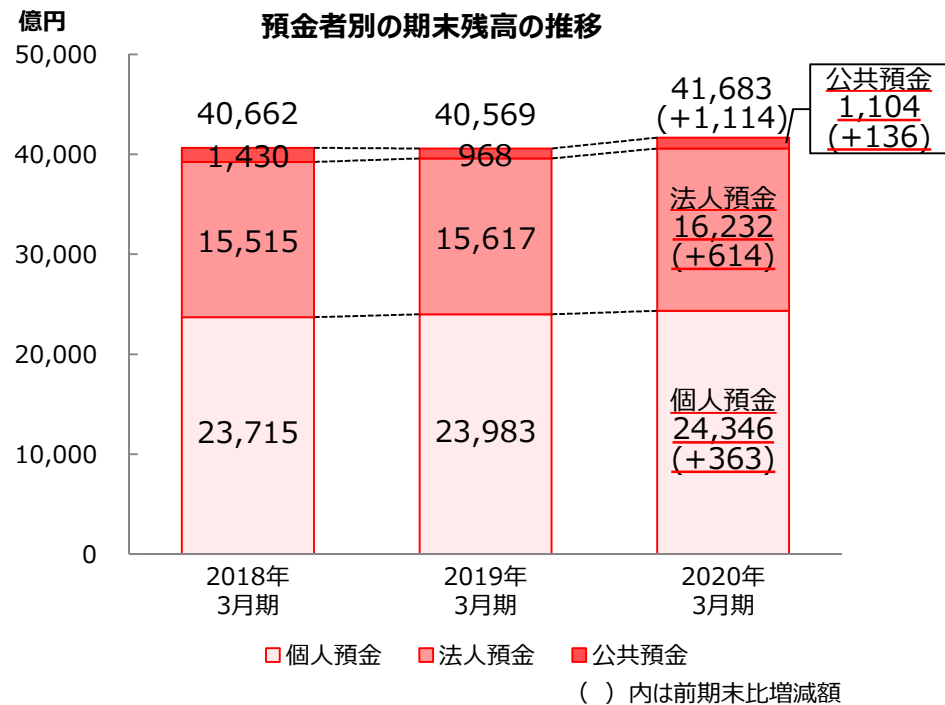


5.【単体】預金の状況

■ 総預金（預金+譲渡性預金）の期末残高は、4兆1,683億円（前期末比1,114億円増加）となりました。

◆ 総預金（預金+譲渡性預金）の預金者別期末残高
個人、法人及び公共預金の全てが増加しました。

◆ 総預金（預金+譲渡性預金）の地域別期末残高
地元香川県内における残高は、前期末比635億円増加して2兆9,007億円となりました。



6.【単体】預り資産の状況

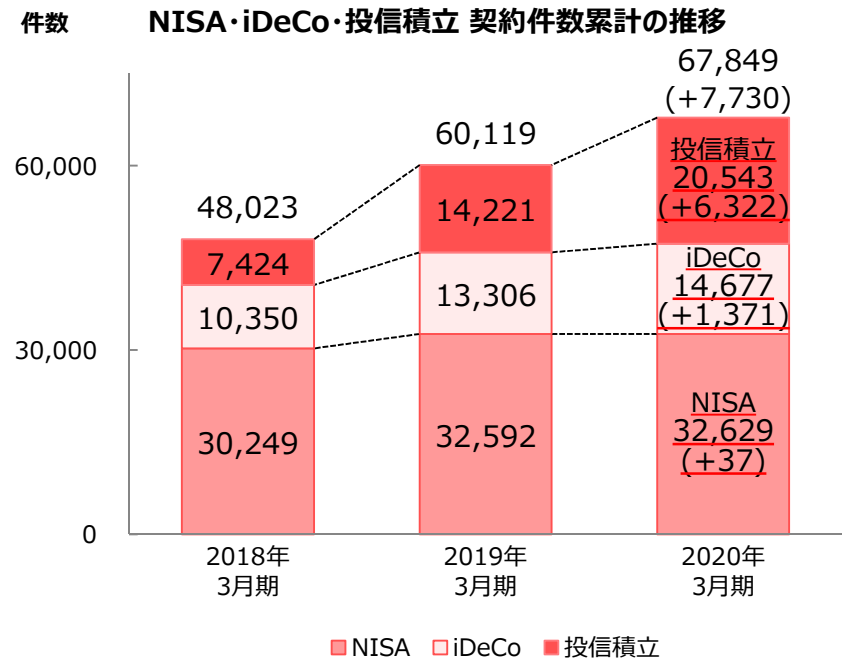
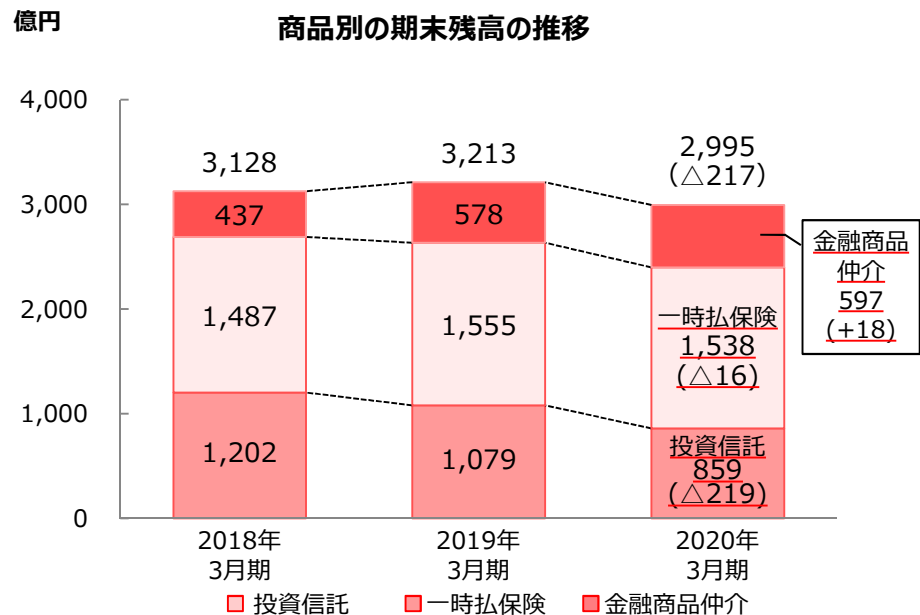
- 預り資産の期末残高は、2,995億円（前期末比217億円減少）となりました。
- NISA・iDeCo・投信積立の契約件数は、67,849件（前期末比7,730件増加）となりました。

◆ 預り資産の期末残高

金融商品仲介の残高は増加しましたが、投資信託及び一時払保険の残高は減少しました。

◆ NISA・iDeCo・投信積立 契約件数（累計）

NISA、iDeCo、投信積立の全てが増加しました。引き続き、2017年3月制定の「お客様の資産運用及び資産形成をご支援する業務の基本方針」に基づき、お客様本位の業務運営を継続的に実施してまいります。



7.【単体】貸出金の状況

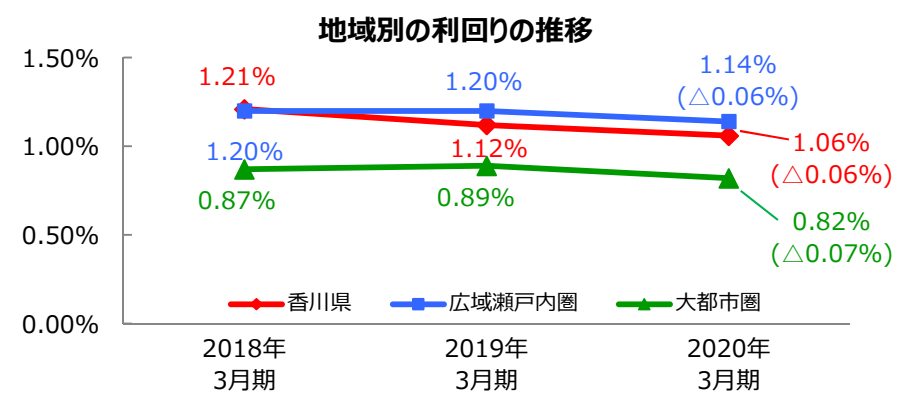
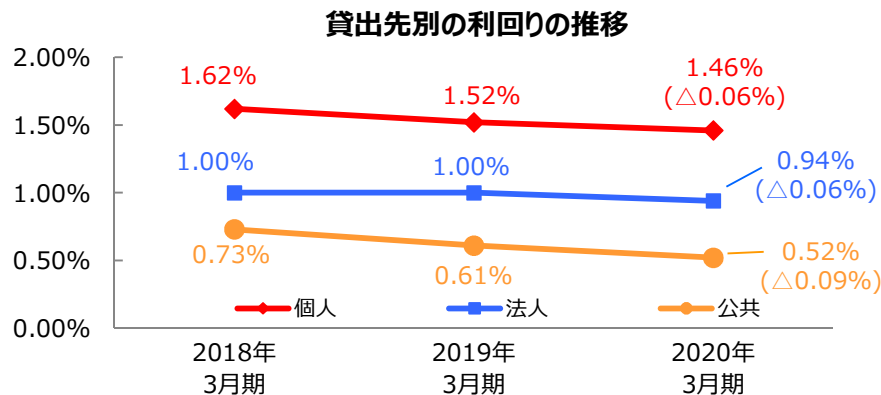
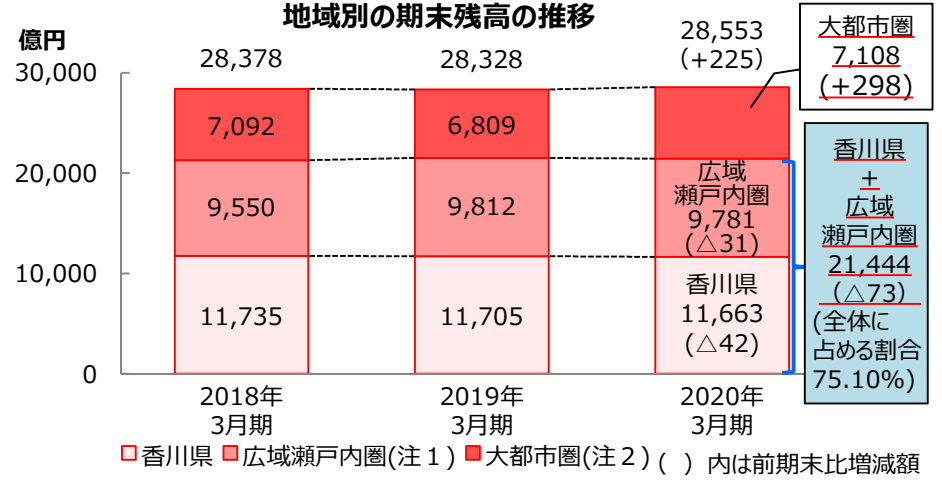
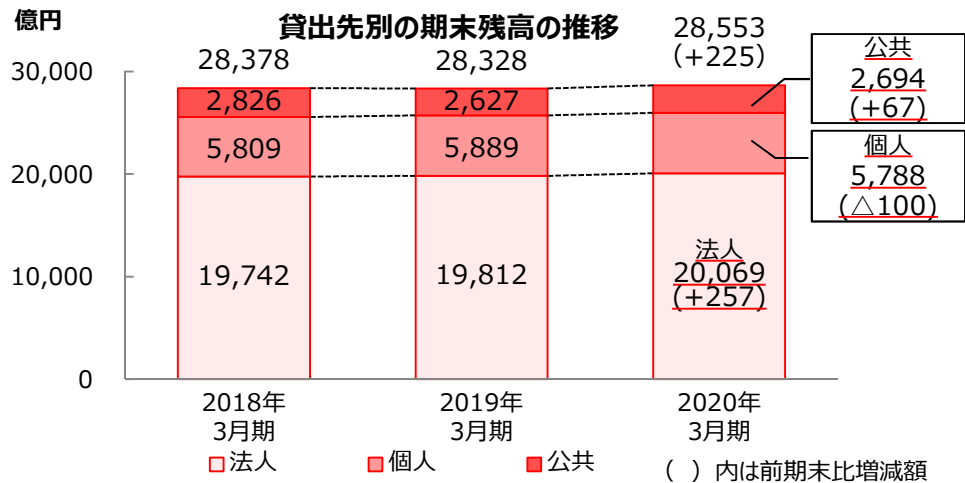
■ 貸出金の期末残高は、2兆8,553億円（前期比225億円増加）となりました。

◆ 貸出金の貸出先別期末残高

個人向け貸出金は減少しましたが、法人向け及び公共向け貸出金は増加しました。

◆ 貸出金の地域別期末残高

香川県及び広域瀬戸内圏における残高は減少しましたが、大都市圏における残高は増加しました。



8.【単体】有価証券の状況

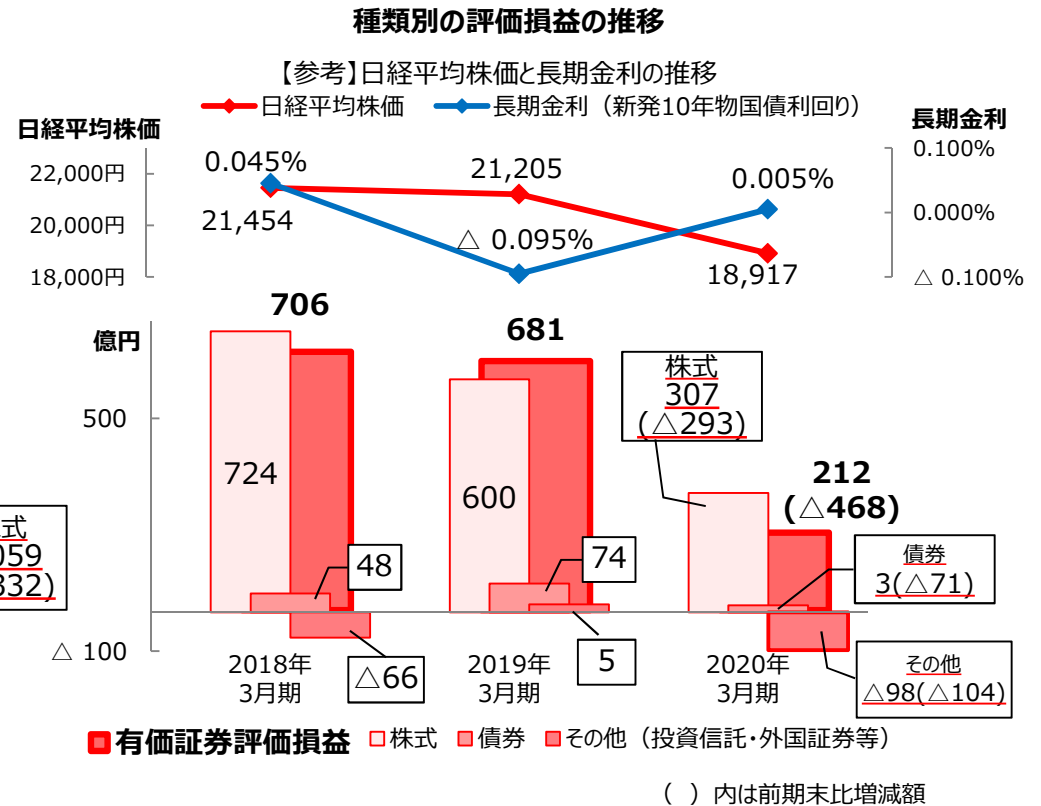
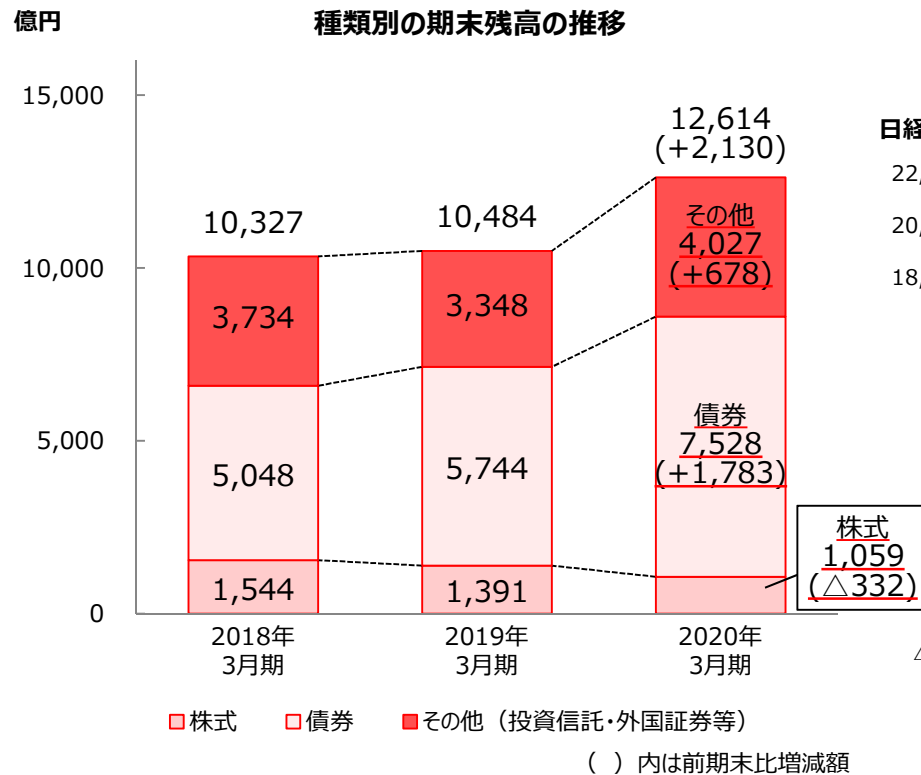
- 有価証券期末残高は、1兆2,614億円（前期末比2,130億円増加）となりました。
- 有価証券評価損益は、212億円（前期末比468億円減少）となりました。

◆有価証券期末残高

株式は減少しましたが、債券及びその他（投資信託・外国証券等）が増加しました。

◆有価証券評価損益

株式、債券及びその他（投資信託・外国証券等）全てが減少しました。



9.【連結・単体】経営の健全性

- 不良債権残高（単体）は、549億円（前期末比30億円増加）となりました。
- 自己資本比率（連結）は、9.17%（前期末比0.13%上昇）となりました。

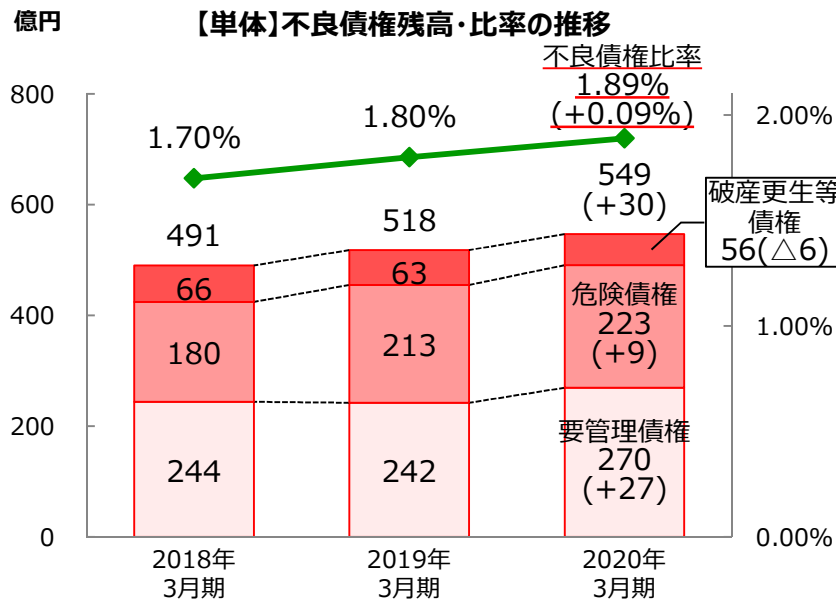
◆不良債権（金融再生法開示債権ベース）の状況

不良債権比率は、前期末比0.09%上昇して1.89%となりました。

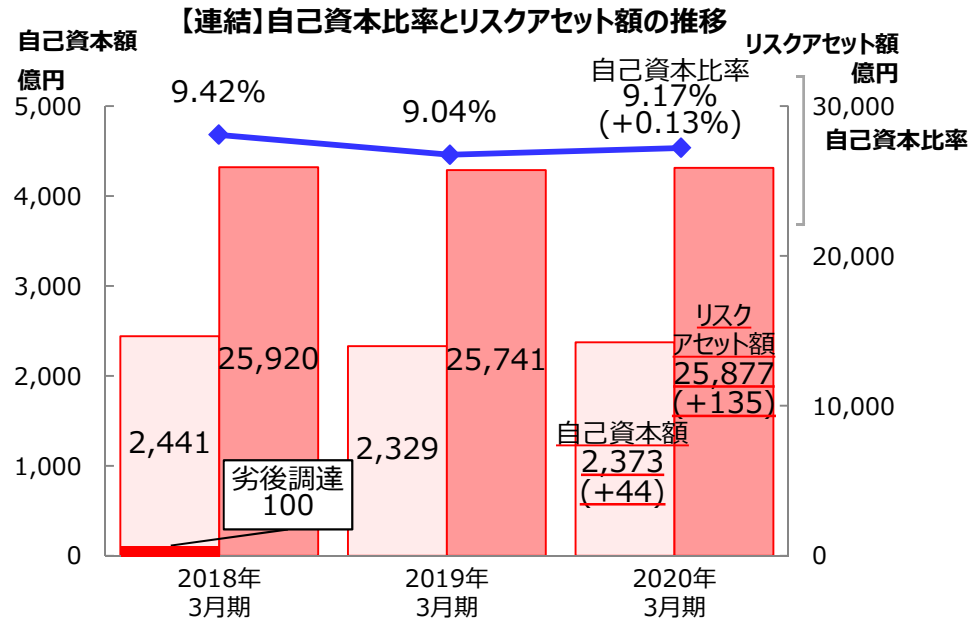
不良債権に対しては、お取引先の経営支援に積極的に取り組みつつ、担保及び貸倒引当金により適正かつ十分な対応を行っております。

◆自己資本比率（連結）の状況

リスクアセット額は増加しましたが、自己資本額も増加したことにより、自己資本比率は上昇しました。



要管理債権 危険債権 破産更生等債権 不良債権比率
 () 内は前期末比増減額

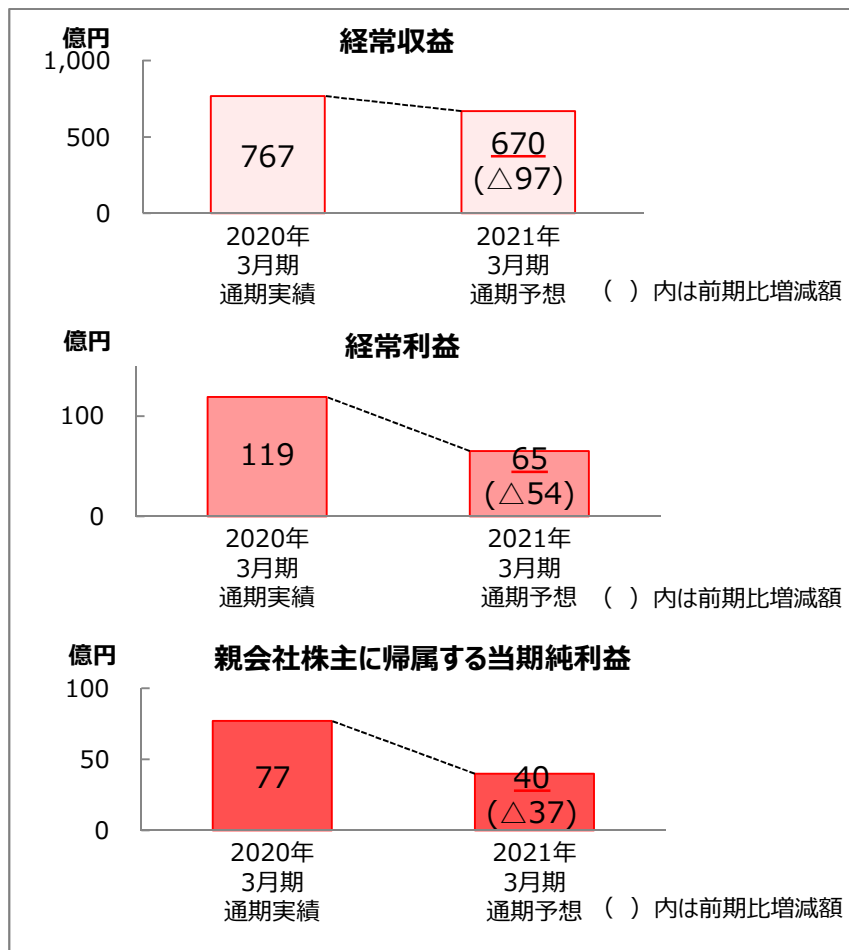


自己資本額（連結） リスクアセット額（連結）
 劣後調達 自己資本比率（連結）
 () 内は前期末比増減額

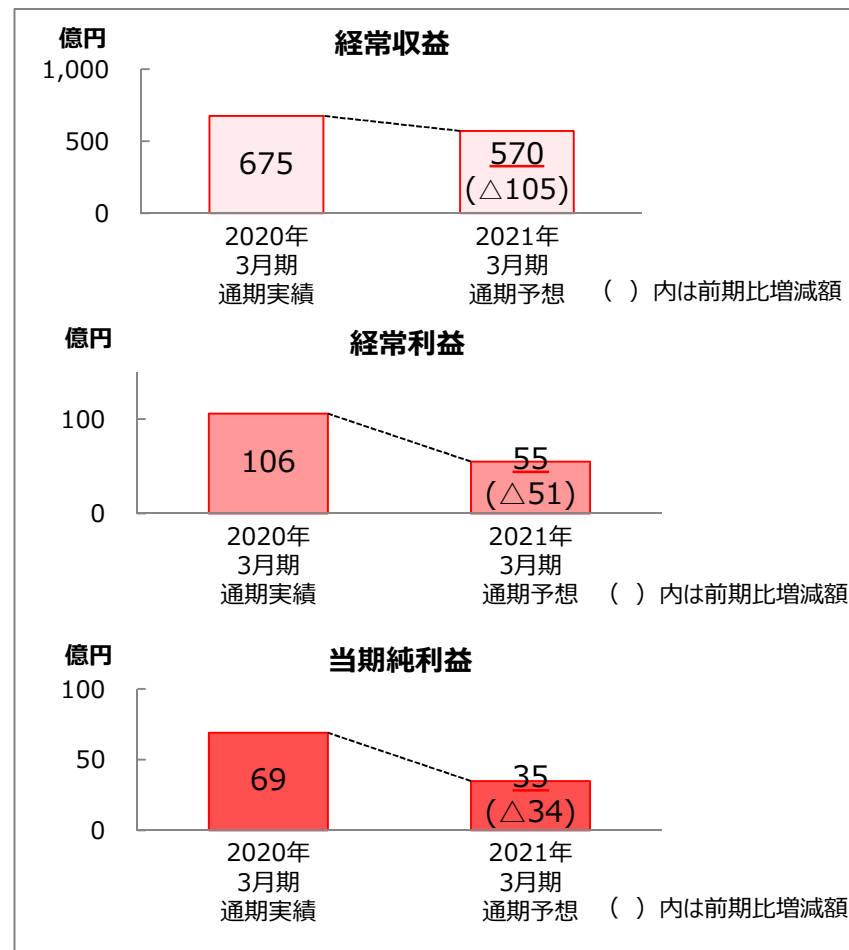
10.2021年3月期 業績見通し

■ 新型コロナウイルス感染症の実体経済への影響を想定し、連結・単体ともに減収減益の見通しです。

◆連結（業績予想）



◆単体(業績予想)



業績見通しについては、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。